

Istanbul Weekly vol. 10-no. 9

イスタンブール ウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2021年5月7日（金）

— 今週のポイント —

政治：バイデン米大統領による声明に対し、エルドアン大統領などが非難

トルコ内務省、イマムオール市長に対する捜査を開始

エルドアン大統領、バイデン米大統領と電話会談を実施

社会：コジャ保健相、完全都市封鎖終了後、段階的な規制解除が適切と発言

注：経済関連のニュースにつきましては、トルコ日本人商工会連絡協議会(JBGT)が JETRO イスタンブール事務所から発出されている「JBGT コロナウイルス感染症関連情報」をご参照ください。

政治

【内政】

●暗号資産プラットフォーム『Thodex』創業者、逃亡

・『Thodex』創業者、海外に逃亡

4月22日、トルコ検察は、暗号資産プラットフォーム『Thodex』の創業者、ファルク・ファーティヒ・エジル氏が20億ドル分の暗号資産を持って海外に逃亡した件について詐欺事件として捜査を開始。(4月22日付け [BG](#))

・ソイル内相、3,100万リラの押収を発表

4月23日、ソイル内相は、エジル代表の銀行口座から3,100万トルコリラを押収したと発表。(4月23日付け [BG](#))

・『Thodex』創業者、アルバニアに潜伏

4月24日、アルバニア治安当局は、エジル代表の居場所を特定し、家宅捜索を実施したと発表。治安当局担当者は、同代表は、潜伏先から逃亡したと発表。(4月24日付け [C](#))

・トルコ治安当局、アルバニアに捜査員を派遣

4月28日、トルコ治安当局は、エジル代表の捜索強化のためアルバニアに捜査員を派遣。(4月28日付け [HDN](#))

●バイデン米大統領の声明に対する反応

・HDP、1915年のアルメニア人に係る出来事に関する声明を発表

4月24日、HDP中央執行員会は、バイデン米大統領が1915年のアルメニア人に係る出来事を「ジェノサイド」と表現した声明を受け、トルコはアルメニア人の「ジェノサイド」を直視する必要があるとの声明を発表。(4月24日付け [BG](#))

・バフチェリ MHP 党首、バイデン米大統領の声明を非難

4月24日、バフチェリ MHP 党首は、バイデン米大統領による声明について、今後両国の関係が大きく変化すると述べ、非

難。(4月24日付け [C](#))

・エルドアン大統領、バイデン米大統領の声明を非難

4月26日、エルドアン大統領は、バイデン米大統領による声明は事実に基づいていないと非難。同大統領は、同声明によって二国間関係は後退すると発言。(4月26日付け [トルコ大統領府](#))

・クルチダルオール CHP 党首、トルコ政府の外交政策を批判

4月27日、クルチダルオール CHP 党首は、バイデン米大統領の声明に触れ、トルコの国際社会での立場が後退した原因はトルコ政府の外交政策にあるとエルドアン大統領を批判。(4月27日付け [HDN](#))

・トルコ大国民議会、バイデン米大統領の声明を非難

4月27日、トルコ大国民議会は、バイデン米大統領による声明に対する非難決議を採択。与党 AKP、MHP 及び野党 CHP、優良党が非難決議に賛成票を投じた一方、HDP は反対票を投じた。(4月28日付け [AA](#))

・バフチェリ MHP 党首、バイデン米大統領の声明を非難

4月27日、バフチェリ MHP 党首は、バイデン米大統領の声明に触れ、ロシア製対空防衛ミサイル「S-400」の起動及び米国主導の次世代戦闘機「F-35」プロジェクトに支払った金額の返金要求を提案。(4月27日付け [HDN](#))

・オクタイ副大統領、バイデン米大統領の声明を非難

5月2日、オクタイ副大統領は、バイデン米大統領による声明を適切でないと非難。(5月2日付け [AA](#))

●完全都市封鎖関連

・クルチダルオール CHP 党首、完全都市封鎖の決定を非難

4月29日、クルチダルオール CHP 党首は、新型コロナウイルス

ス対策の完全都市封鎖に関し、より早い段階で実施するべきであったとトルコ政府を非難。(4月29日付け [HDN](#))

・事業者支援案、AKP・MHPによって否決

4月28日、AKP及びMHPは、優良党が提案した完全都市封鎖によって経済的に困窮する事業者への財政支援案を否決。優良党は、同案の否決を受け、トルコ政府に完全都市封鎖で影響を受ける事業者への補償を再度要求。(4月28日付け [SZ](#))

・アルコール飲料の販売禁止に反発

4月28日、ジウムフリエツ紙は、トルコ政府が完全都市封鎖期間中、アルコール飲料の販売を禁止したことに対し、同決定は法的根拠を欠き、日常生活への介入であると反発する法曹関係者の見解を報道。(4月28日付け [C](#))

・CHP、労働のための外出許可申請システムの不備を指摘

5月1日、CHP所属議員は、労働のための外出許可システムに不具合が生じているとし、トルコ政府を非難。(5月1日付け [C](#))

・コジャ保健相、ワクチン供給に関し、野党を非難

5月5日、コジャ保健相は、中国からのワクチン供給が予定よりも少ないことに関し、CHPをはじめとする野党が二国間の関係を阻害したことが原因であると発言。(5月5日付け [BG](#))

・ソイル内相、アルコール飲料販売禁止を釈明

5月6日、ソイル内相は、アルコール飲料の販売禁止に関して、アルコールを摂取することで感染拡大の防止に必要なソーシャル・ディスタンスが守られないことが理由であると説明。(5月6日付け [C](#))

●「労働と統一の日」関連

・エルドアン大統領、テロ組織を非難

5月1日、エルドアン大統領は、AKP政権下で「労働と統一の日」が制定されたことに言及し、同党と労働者の連帯を表明。一方、同大統領は、一部のテロ組織が同祝日を政治利用していると非難。(5月1日付け [BG](#))

・ビルギン労働・社会保障相、声明を発表

5月1日、ビルギン労働・社会保障相は、「労働と統一の日」に際し、エルドアン大統領が同祝日を制定したことは自由と民主主義にとって重要なことであるとする声明を発表。(5月1日付け [C](#))

・「労働と統一の日」デモ、350人以上を拘束

5月1日、トルコ治安当局は、全国で完全都市封鎖の状況下にデモに参加したとして355人を拘束。トルコ治安当局は、イスタンブール市内タクシム広場付近では、解散命令を無視したとして244人を拘束。(5月2日付け [HDN](#))

●憲法関連

・MHP、100条の憲法改正案を作成

5月4日、バフチェリ MHP 党首は、100条の憲法改正案を作成したと発表。同党首は、今後、改正案をエルドアン大統領及び AKP 関係者と共有する予定であると発言。(5月4日付け [HDN](#))

・AKP、憲法改正案完成間近

5月5日、AKP 関係者は、憲法改正案が完成間近であり、ラマダン月終了後の然るべき時期に公表する予定であると発言。(5月5日付け [HDN](#))

●イマムオール市長に対する捜査開始

・トルコ内務省、イマムオール市長に対する捜査を開始

5月4日、ジウムフリエツ紙は、2020年に実施されたコンスタンティノーブル(現・イスタンブール市)の攻略567周年記念式典において、攻略を指揮したメフメト2世の廟付近で両手を後ろに組んだことが不敬にあたるとして、同市長に対する捜査が開始されたと報道。(5月4日付け [C](#))

・イマムオール市長、捜査が開始されたことを非難

5月5日、イマムオール市長は、自身に対する捜査が開始されたことを認めた上で、弁護の必要性もないものであると述べ、トルコ内務省を非難。(5月5日付け [BG](#))

●クルチダルオール CHP 党首、警察官の職務執行の録画禁止を非難

5月2日、クルチダルオール CHP 党首は、トルコ治安当局が集会における警察官による職務執行の録画を禁止すると発表したことを受け、民主主義の停止であると非難。(5月2日付け [DHN](#))

●国家教育省、生徒数に応じて教師の給与を削減

4月24日、ジウムフリエツ紙は、トルコ国家教育省が対面式教育及び遠隔教育において生徒が出席しない場合、欠席者数に応じて教師の給与を削減すると決定したと報道。教育関係者は、同決定に反発。(4月24日付け [C](#))

●優良党所属議員135人、MHPに合流

4月28日、優良党は、マニサ県アラシェヒル区の区長及び幹部14人が離党したことを受け、同党所属議員135人が離党し、MHPに合流したと発表。(4月28日付け [C](#))

●ダウトオール未来党党首、早期選挙の可能性に言及

4月28日、ダウトオール未来党党首は、経済状況の悪化及び汚職の蔓延を理由に、国内で早期選挙を求める声が高まることは自然なことであると述べ、早期選挙の可能性に言及。(4月28日付け [C](#))

●インジェ氏、故国党のロゴとスローガンを発表

5月1日、ムハレム・インジェ氏は、故国党のロゴ及びスローガンを公表し、5月19日に内務省に党創設の申請書を提出予定。(5月1日付け [C](#))

●クルム環境・都市相、カナル・イスタンブール・プロジェクトの計画に言及

5月1日、クルム環境・都市相は、カナル・イスタンブール・プロジェクトに関し、同省は計画を立案し、夏頃に基礎工事が完了する予定であると発言。(5月1日付け [SZ](#))

●アクシェネル優良党党首、DEVA、未来党との協力の可能性を示唆

5月6日、アクシェネル優良党党首は、民主主義進歩党(DEVA)及び未来党との協力関係及び早期選挙実施の可能性に言及。(5月6日付け [HDN](#))

【外交】

●トルコ・北米関係

-エルドアン大統領、バイデン米大統領と電話会談を実施

4月23日、エルドアン大統領は、バイデン米大統領と電話会談を実施し、二国間の協力関係の重要性を確認。エルドアン大統領は、米国におけるギュレン系団体(FETÖ)の活動取り締まり及びシリアにおけるPKK/PYDへの支援中止を要求。(4月23日付け[トルコ大統領府](#))

-カルン大統領府報道官、サリヴァン米国家安全保障問題大統領補佐官と電話会談を実施

4月24日、カルン大統領府報道官は、サリヴァン米国家安全保障問題大統領補佐官と電話会談を実施し、6月のNATO会合における首脳会談に関し協議。(4月24日付け[トルコ大統領府](#))

-バイデン米大統領、1915年のアルメニア人に係る出来事を「ジェノサイド」と認定

4月24日、バイデン米大統領は、1915年のアルメニア人に係る出来事の106周年に際し、声明を発表。同大統領は、声明で同出来事を「ジェノサイド」と表現。(4月24日付け[米大統領府](#))

-トルコ外務省、バイデン米大統領の声明を非難

4月24日、トルコ外務省は、バイデン米大統領による声明を根拠のないものであると非難。(4月24日付け[トルコ外務省](#))

-カルン大統領府報道官、バイデン米大統領の声明を非難

4月25日、カルン大統領府報道官は、バイデン米大統領の声明に関し、同声明は、アルメニア人によるロビー活動の圧力によって行われたとし、トルコにとって無効であると非難。(4月25日付け[トルコ大統領府](#))

-在トルコ米国大使館前で抗議活動発生

4月25日、ソズジュ紙は、バイデン米大統領による声明の発表を受け、アンカラ市所在の在トルコ米国大使館前で抗議活動が発生したと発表。(4月25日付け[SZ](#))

-アカル国防相、バイデン米大統領の声明を非難

4月26日、アカル国防相は、バイデン米大統領による声明を受け、同声明は、地域の安定及びトルコ・アルメニア間の関係を阻害するものであると述べ、同大統領の声明を非難。(4月26日付け[HDN](#))

-プリンケン米国務長官、バイデン大統領の声明を擁護

4月29日、プリンケン米国務長官は、バイデン大統領の声明に関し、歴代の大統領が公約として掲げてきたものであるとして擁護。また、同国務長官は、トルコとの関係は重要であると発言。(4月29日付け[HDN](#))

-米国、元ハルク銀行関係者に対する制裁を発動

5月6日、米国は、ハカン・アティツラ・ハルク銀行元アシスタント・マネージャーに対し、10年間の米国との貿易禁止措置を発動すると発表。(5月6日付け[BG](#))

●トルコ・欧州関係

-チャヴシュオール外相、キプロス問題に関する非公式5+1者会合に出席

4月27日から3日間、チャヴシュオール外相は、ジュネーブを

訪問し、キプロス問題に関する国連主導の5+1者会合に出席。(4月29日付け[トルコ外務省](#))

-EU諸国からの廃棄物輸出先、トルコが最大

4月27日、自然保護団体のグリーンピースは、2020年におけるEU諸国からトルコへ輸出された廃棄物量が約66万トンとなり、輸出量で1位となったと発表。(4月27日付け[HDN](#))

-ビルギチ外務報道官、欧州委員長の待遇に関する声明発表

4月28日、ビルギチ外務報道官は、フォン・デア・ライエン欧州委員会委員長がエルドアン大統領との会談の際、外交儀礼上、不適切な対応を受けたとの指摘に対し、本件はEU側の担当者の調整に原因があると指摘し、政治的・社会的背景は関係ないと発言。(4月28日付け[トルコ外務省](#))

-チャヴシュオール外相、スロベニアを公式訪問

5月4日、チャヴシュオール外相は、スロベニアを公式訪問し、パホル大統領、ヤンシャ首相、ロガル外相とそれぞれ会談を実施。(5月4日付け[トルコ外務省](#))

-チャヴシュオール外相、ボスニア・ヘルツェゴビナを公式訪問

5月4日から2日間、チャヴシュオール外相は、ボスニア・ヘルツェゴビナを公式訪問し、テゲルティア首相、トゥルコビッチ外相とそれぞれ会談を実施。両外相は、二国間の貿易額を10億ドルとすることを目標とするとし、それに従って自由貿易協定の見直しを実施すると発言。(5月5日付け[トルコ外務省](#))

-エルドアン大統領、プーチン露大統領と電話会談を実施

5月5日、エルドアン大統領は、プーチン露大統領と電話会談を実施し、ロシア製新型コロナウイルス用ワクチン「スプートニクV」のトルコへの輸出が合意通りに実施されることへの期待を表明。(5月5日付け[トルコ大統領府](#))

-エルドアン大統領、メルケル独首相とビデオ会談を実施

5月5日、エルドアン大統領は、メルケル独首相とビデオ会談を実施し、独総選挙が二国間関係にとっても良い結果となることを期待すると発言。(5月5日付け[トルコ大統領府](#))

-チャヴシュオール外相、ドイツを公式訪問

5月5日から2日間、チャヴシュオール外相は、ドイツを公式訪問し、マース外相、ゼーホーフ内相とそれぞれ会談を実施。会談では、移民問題、テロ対策などに関して協議。(5月6日付け[トルコ外務省](#))

-トルコ政府高官、「北キプロス」代表団と会談を実施

5月6日、オクタイ副大統領は、チャヴシュオール「北キプロス・トルコ共和国」(トルコのみ国家承認)農業・天然資源相を筆頭とする代表団と会談を実施。両者は、「北キプロス」における灌漑、給水関連事業に関して協議。(5月6日付け[HDN](#))

-トルコ外務省、ラトビア議会を非難

5月6日、トルコ外務省は、ラトビア議会が1915年のアルメニア人に係る出来事を「ジェノサイド」と認定する決議を採択したことを受け、同決議を政治的な動機で行われたと非難。(5月7日付け[トルコ外務省](#))

-ヨハンソン欧州委員、トルコを公式訪問

5月7日、ヨハンソン欧州委員会内務担当委員は、トルコを公式訪問し、オクタイ副大統領、チャヴシュオール外相、ソイル

※掲載内容は、トルコの報道等をまとめたものです。

内相と会談を実施。会談では、2016年に締結された難民受け入れ合意に関する協議を実施。(5月7日付け[トルコ外務省](#))

●トルコ・中東関係

・トルコ外務省、イスラエル政府にパレスチナ人の保護を要請

4月23日、トルコ外務省は、東エルサレム市内ダマスカス門付近で発生した衝突に関し、イスラエル政府にパレスチナ人を保護するよう要請。(4月23日付け[トルコ外務省](#))

・トルコ外務省、シリア大統領選挙に関する声明を発表

4月23日、ビルギチ外務報道官は、5月26日に予定されているシリア大統領選挙に関して、約700万人のシリア人が参政権を行使できない状態で行われる選挙には正当性がないとする声明を発表。(4月23日付け[トルコ外務省](#))

・チャヴシュオール外相、3か国外相会談に出席

4月23日、チャヴシュオール外相は、アトマル・アフガニスタン外相、クレーシ・パキスタン外相との3か国外相会談に出席し、アフガニスタンへの支援、貿易、移民問題を含む複数の議題について協議。(4月23日付け[トルコ外務省](#))

・サウジアラビア、トルコ系学校8校を閉鎖

4月28日、サウジアラビア政府は、同国内に所在するトルコ系学校8校を今年中に閉鎖すると発表。(4月29日付け[HDN](#))

・駐ア首連トルコ大使、着任

5月3日、トルコ外務省は、トゥゲイ・トゥンチェリ氏が駐ア首連トルコ大使として着任したと発表。ヒュリエット・デイリー・ニュースは、同大使の着任をトルコ・湾岸諸国間の関係改善の一環として報道。(5月3日付け[HDN](#))

・イラク外務省、駐イラク・トルコ大使を召致

5月3日、イラク外務省は、コジュロ・カルヴァト駐イラク・トルコ大使を召致し、アカル国防省によるイラク北部の訪問に遺憾の意を伝達。(5月4日付け[HDN](#))

・エルドアン大統領、サルマン・サウジアラビア国王と電話会談を実施

5月4日、エルドアン大統領は、サルマン・サウジアラビア国王と電話会談を実施し、二国間関係の発展に関して協議。(5月4日付け[AA](#))

・アカル国防相、アナド・イラク国防相と電話会談を実施

5月5日、アカル国防相は、アナド・イラク国防相と電話会談を実施し、二国間の防衛協力に関して協議。(5月5日付け[AA](#))

・外務省関係者、エジプトを訪問

5月5日から2日間、オナル外務副大臣がエジプトを訪問し、エジプトのロザ外務副大臣と二国間の関係改善を目指し協議。(5月6日付け[トルコ外務省](#))

・チャヴシュオール外相、エジプトとの関係改善は双方に利益があると発言

5月6日、チャヴシュオール外相は、トルコ・エジプト間の協議に関し、二国間の関係改善は、エジプトにとっても利益があると発言。(5月6日付け[C](#))

治安

●テロ関係

・PKK関係者の逮捕

4月26日、トルコ治安当局は、ディヤルバクル県でPKK関係者の集会や関係者の葬儀に出席したPKK関係者11人を逮捕。(4月26日付け[AA](#))

4月26日、トルコ治安当局は、ディヤルバクル県でHDP関係者を含むPKK関係者11人を逮捕。(4月26日付け[AA](#))

4月28日、トルコ治安当局は、イスタンブール県内バスターミナル付近で乗用車に起爆装置を設置したPKK関係者2人を逮捕。(4月28日付け[AA](#))

5月4日、トルコ治安当局は、イスタンブール県、スィイルト県、ディヤルバクル県でPKK関係者10人を逮捕し、銃器及び電子書類などを押収。(5月4日付け[AA](#))

・ISIL関係者の逮捕

4月27日、トルコ治安当局は、カイセリ県でシリア国籍者のISIL関係者1人を逮捕。(4月27日付け[AA](#))

4月27日、トルコ治安当局は、シャンルウルフア県でトルコへの密入国容疑でISIL関係者1人を含む6人を逮捕。(4月27日付け[AA](#))

5月2日、トルコ治安当局は、イスタンブール県でISIL指導者の側近を務めたアフガニスタン国籍者を逮捕。(5月2日付け[H](#))

5月3日、トルコ治安当局は、イスタンブール県でISILに資金提供をしたとして16人を逮捕。(5月3日付け[AA](#))

5月7日、トルコ治安当局は、イスタンブール県内15か所を家宅捜索し、ISIL関係者8人を逮捕。(5月7日付け[AA](#))

・FETÖ関係者の逮捕

4月26日、トルコ治安当局は、イスタンブール県、イズミル県を含む全国62県でトルコ軍等に在籍するギュレン系団体(FETÖ)関係者532人の捜査オペレーションを開始。同捜査では、通信機器などを押収。(4月26日付け[AA](#))

4月27日、トルコ治安当局は、イスタンブール県を含む全国でトルコ軍への介入容疑でFETÖ関係者166人を逮捕。同日、トルコ検察は、イスタンブール県でトルコ軍に所属している216人を含む258人に対して逮捕状を発布。(4月27日付け[AA](#))

5月4日、トルコ治安当局は、イスタンブール県でコンゴ民主共和国におけるFETÖ関連活動の関係者1人を逮捕。(5月4日付け[AA](#))

・トルコ治安当局、起爆装置などを押収

4月26日、トルコ治安当局は、マルディン県でプラスチック爆弾及び即席起爆装置50kgを押収。(4月26日付け[AA](#))

・アカル国防相、対テロ作戦を視察

5月2日、アカル国防相は、エスキシェヒル県で実施中の対テロ作戦を視察。(5月2日付け[HDN](#))

●イズミル地震で倒壊した建造物の関係者、22人を勾留

4月29日、トルコ治安当局は、昨年10月にイズミル県で発生した地震で倒壊した建造物の建築関係者22人を勾留。(4月29日付け[HDN](#))

社会

●新型コロナウイルス

・ロシア製ワクチンの国内生産、合意

4月26日、ロシア直接投資基金(RDIF)は、トルコ国内におけるロシア製新型コロナウイルス用ワクチン「スプートニク V」の量産に合意したと発表。(4月26日付け [Karar](#))

・65歳から72歳までの医療関係者の再雇用を開始

4月26日、トルコ保健省は、同省またはその関連機関で勤務経験を持つ65歳から72歳までの医療関係者の再雇用を開始すると発表。(4月26日付け [BG](#))

・トルコ政府、4月29日からの完全都市封鎖を発表

4月26日、エルドアン大統領は、新型コロナウイルス感染症対策として、4月29日(木)から5月17日(月)まで完全都市封鎖を実施すると発表。上記期間中は、内務省が定めた職種を除く全ての職場での就労が禁止となり、チェーン店のスーパー・マーケットは日曜日の営業は禁止。(4月26日付け [トルコ大統領府](#))

・完全都市封鎖、外国人旅行者は免除

4月27日、エルソイ文化・観光相は、トルコ政府が発表した完全都市封鎖に関し、海外からの旅行者は外出制限措置の対象から除外されると発表。(4月27日付け [AA](#))

・完全都市封鎖期間中のアルコール飲料販売禁止

4月27日、ソイル内相は、4月29日(木)からの完全都市封鎖期間におけるアルコール飲料の販売を例外なく禁止すると発表。(4月27日付け [BG](#))

・ロシア製ワクチン5,000万本を輸入予定

4月28日、コジャ保健相は、5月から6か月間でロシア製新型コロナウイルス用ワクチン5,000万本を輸入すると発言。(4月28日付け [AA](#))

・インド型変異種、イスタンブール県で確認

4月28日、コジャ保健相は、新型コロナウイルス感染症のインド型変異種がイスタンブール県で5件確認され、全員に隔離措置を講じたと発表。(4月28日付け [SZ](#))

・YOK、大学における対面教育の中止を要請

4月28日、YOKは、国内の大学に対し、完全都市封鎖期間中の対面式授業を中止し、オンラインでの遠隔教育を提供するよう要請。(4月28日付け [BG](#))

・理髪店の利用客、増加

4月28日、ソズジュ紙は、完全都市封鎖直前、17日間営業が停止する理髪店の利用者が国内で急増しており、各店舗では、予約制を導入するなどの感染対策を講じたと報道。(4月28日付け [SZ](#))

・新型コロナウイルス、イスタンブール県からの拡散を懸念

4月29日、イスタンブール医師会は、完全都市封鎖に際して、イスタンブール県から地方への移動が急増したことを受け、症

例数が急増しているイスタンブール県からのウイルス拡散を懸念。(4月29日付け [SZ](#))

・完全都市封鎖期間中のモスク礼拝、可能

4月28日、エルバシユ宗務庁長官は、完全都市封鎖期間中におけるモスクでの礼拝を一定の条件下で認可すると発表。(4月28日付け [C](#))

・コジャ保健相、完全都市封鎖後の対応に言及

5月2日、コジャ保健相は、完全都市封鎖終了後の対応に関し、段階的に規制解除を実施することが適切であると発言。(5月2日付け [HDN](#))

・約200万以上の外出許可証を発行

5月2日、トルコ内務省は、外出規制の例外に指定された職場への出勤に必要な外出許可証の発行数が約205万件となったと発表。(5月2日付け [HDN](#))

・入国時のPCR証明書、16か国からの旅行者を免除

5月2日、トルコ保健省は、5月15日以降、日本を含む16か国からの旅行者に対するPCR検査陰性証明書の提示を免除すると発表。(5月2日付け [HDN](#))

・完全都市封鎖の違反、継続

5月3日、トルコ内務省は、4月26日から5月3日までの期間中の外出規制の違反者が6万6,161人となったと発表。(5月3日付け [HDN](#))

・完全都市封鎖期間中、生活必需品のみ販売

5月4日、トルコ内務省は、7日から完全都市封鎖期間が終了するまでの期間、スーパー・マーケットにおいて、日用品以外の販売を禁止すると発表。(5月5日付け [HDN](#))

●アタテュルク関連の写真を廃棄した小学校校長、懲戒解雇

4月27日、デニズリ県庁は、同県所在の小学校において、ケマル・アタテュルク関連の写真などが大量に廃棄されたとして、同校の校長を懲戒解雇し、追加の調査を開始する発表。(4月27日付け [C](#))

●THY、ウズベキスタン複数都市へ就航

4月28日、THYは、現在のウズベキスタンの就航都市タシケント及びサマルカンドに加え、5月から、イスタンブール市とウルゲンチ市及びフェルガナ市への直行便の就航を発表。(4月28日付け [AA](#))

●オスマン帝国スルタンの肖像画、美術館に寄贈

5月3日、イマムオール・イスタンブール市長は、約48万1,000米ドルで落札されたオスマン帝国のスルタン、スレイマンの肖像画がイスタンブール市に寄贈されたと発表。(5月3日付け [HDN](#))

●タクシム・モスクの開所、延期

5月5日、エルバシユ宗務庁長官は、5月7日に予定されていたタクシム・モスクの開所を延期すると発表。(5月5日付け [C](#))

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応庁	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID/ISIL	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	SZ	Sözcü
BG	Bir Gün	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Habertürk
D	Dünya	IA	Ihlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail：istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

Facebook：http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。
istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2021.4.22～2021.5.7 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃 盗		詐 欺		ぼったくりバー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2021年	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

★当館 HP 更新のお知らせ★

【新型コロナ関連情報】

- [【再周知】本邦帰国時に提示する検査証明について\(新型コロナウイルス関連情報\(第91報\):4月27日\)](#)
- [【4月29日夜開始】ラマダン期間中の外出規制強化等\(新型コロナウイルス関連情報\(第92報\):4月27日\)](#)
- [【広域情報】新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置\(変異株流行国・地域の追加\)](#)
- [\(Q&A\)ラマダン期間中の外出規制強化等について\(新型コロナウイルス関連情報\(第93報\):4月28日\)](#)
- [【広域情報】新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置\(検疫強化対象国・地域の追加\)](#)
- [外出制限の「例外」とされる方の外出許可取得方法\(新型コロナウイルス関連情報\(第94報\):4月30日\)](#)
- [【5月7日以降】ラマダン期間中における販売商品の限定\(新型コロナウイルス関連情報\(第95報\):5月4日\)](#)

【その他 領事部】

- [領事窓口業務における予約制の導入について](#)
- [イスタンブール総領事館来館時の HES コード提示について\(1月27日\)\)](#)

※掲載内容は、トルコの報道等をまとめたものです。

- [海外在留邦人・日系人の生活・ビジネス基盤強化事業のご案内](#)
- [旅券・領事手数料改定のご案内](#)
- [2021年度教科書\(後期用\):要望調査](#)
- [【注意喚起】米国在外公館等周辺における抗議集会等のおそれ](#)
- [爆弾テロ未遂事件の発生\(イスタンブール市バスターミナル\)](#)
- [【注意喚起】警察官等の撮影禁止措置](#)